科目コード	R6007	科目名	理学療法管理学				
履修区分	必修	開講期	3年後期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	藤村　昌彦						
授業の概要	理学療法士の職場は、組織の規模や形態が異なるものの、どの職場においても質の高い理学療法の提供が求められる。 理学療法の質とは、リスク管理・治療効果、そして対象者満足度のアウトカムを達成することを意味する。 理学療法の質を担保するには、組織力・スタッフ・職場環境などそれぞれの質を向上させるマネジメントが求められる。 本講義は、理学療法の質を向上されるために必要なマネージメントを学習する。						
DPとの関連	①慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている						△
	②理学療法・作業療法を実践するための専門的知識・技術を身につけている						○
	③生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている						◎
	④理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている						○
	⑤地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている						◎
	2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。						
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	理学療法の現状の把握と、臨床管理・運営の基礎を説明できるようになる。 危機管理（リスクマネジメント）について理解し判断できるようになる。 個人情報保護、守秘義務など理学療法士に求められる知識を理解できるようになる。 理学療法業務を適切にマネージメントして対象者の期待に添える理学療法士を目指す。						
履修上の注意事項	講義回数が8回なので欠席しないように努めてください。						

授業計画

回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
1	管理・マネジメントの概観―理学療法士の視座から―【藤村昌彦】	マネジメントの意味について調べる(4h)
2	理学療法管理学とは【藤村昌彦】	理学療法管理学の必要性について調べる(4h)
3	組織運営とマネジメント【藤村昌彦】	理学療法士が属する組織について調べる(4h)
4	理学療法士の職場管理【藤村昌彦】	職場管理について調べる(4h)
5	理学療法業務のマネジメント【藤村昌彦】	理学療法士業務について調べる(4h)
6	教育・研究のマネジメント【藤村昌彦】	教育や研究の現状について調べる(4h)
7	疾患別・病期別の理学療法マネジメント【藤村昌彦】	疾患別・病期別の理学療法について調べる(4h)
8	理学療法管理学の総括【藤村昌彦】	これからの理学療法管理について考える(4h)

成績評価方法	成績評価は期末試験(100%)で判定する。 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。

	書名・著者（出版社）	ISBNコード
教科書	理学療法管理学 第2版・編著者代表：橋元隆（医歯薬出版株式会社）	978-4-263-26687-8
参考書		

教員からのメッセージ	授業へ積極的に参加してください。わからないことがあれば、随時遠慮なく聞いてください。知識をたくさん持ち帰り、疑問はその場で解決して持ち帰らないようにしましょう。鉄は熱いうちに打ちましょう。
教員との連絡方法	211教員室（masafuji@hcu.ac.jp）
実務経験のある教員	医療機関で理学療法科長として管理・運営に携わった経験を有する。